

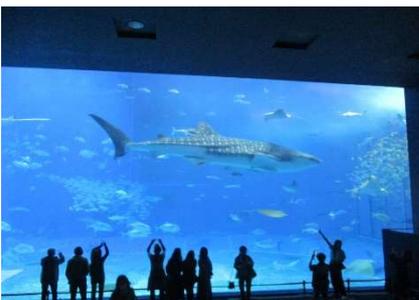
## 学校行事、クラブ活動、農業クラブの紹介

学校行事は体育祭、高農祭（文化祭）、球技大会などがあり、主に生徒会が計画を立てて実施し、全校生徒が積極的に参加しています。

部活動には、運動部が13、文化部が5、それに農業高校にしかない農業クラブにも多くの専門分会があり、それぞれ熱心に活動しています。最近では、相撲部が全国大会に出場しました。文化部は文化祭・文化展を中心に活動しています。また、農業クラブの各専門分会では、全国大会、県大会で最優秀賞や優秀賞を授賞するなど、大きな実績を残しています。

### 【主な学校行事】

入学式、卒業式、高農祭（文化祭）、修学旅行（2年）、球技大会  
 学校スキー（1年）、校内意見発表会、校内農業鑑定競技会、校内研究活動発表会



以下の文章は、令和4年度末に発行した生徒会機関誌「みどり 第21号」をもとに掲載しています。

## 【生徒会活動】

生徒会長としてのチャレンジ

生徒会長 佐藤 幸菜

この度の生徒会役員選挙においてたくさんの信任票を入れてくださり、ありがとうございました。

生徒会長になった私が掲げる目標は「全校生徒でつくる生徒会行事」です。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事になると多くの制限がかかっていました。そこで私は制限された中でも、より楽しめる行事をつくることはできないか、と考えました。そのためにはできるだけ多くの生徒の声を聞く必要があると思います。そこで私は今学校でしようしているグーグルクラスルームなどを活用すればいいと考えました。今までのようなアンケート用紙での回答では集計に多くの時間や手間がかかるので、クラスルームを使用することで、よりたくさんの人の意見を短時間で活用できると考えました。実際にできるかどうか分かりませんが、ぜひチャレンジしたいと思います。

生徒会長として、その役割を果たすことができるかどうか不安はありますが、「全校生徒でつくる生徒会行事」を目指し、私にできることを全力で行っていきます。一年間よろしくお願いします。

## 【クラブ活動】

<運動部>

野球部、剣道部、バレーボール部、バスケットボール部、柔道部、陸上競技部、登山部、卓球部、バドミントン部、相撲部、空手道部、ソフトボール部

<文化部>

書道部、測量部、生活文化部、茶道部、文芸部

<同好会>

テニス同好会



## ソフトボール部と私

ソフトボール部部長 風間 唯花

私はソフトボール部に所属し、部長として活動してきました。

放課後、部室の鍵を競争して取りに行ったり、四十回ノーミスでのボール回しを繰り返したあの日々を懐かしく感じます。先輩方が引退してから人数が少なく声が小さかったり、思うように練習ができなかった時もありましたが、一年生が入部してから活気に溢れチーム全体がいい雰囲気になっていきました。コミュニケーションを取ることから始め、学年関係なくプレーできるよう心がけてきました。お互いが衝突しそうになったことや、上手いかなかったこともありましたが、本当に楽しく充実した日々を過ごすことができました。ソフトボール部は先生も含め一番仲のいい部活だと思っています！最高の仲間と三年間ソフトボールをすることができて本当によかったです。一緒に活動してきた仲間、支えてくださった保護者の方々、先生方、ありがとうございました！

## 多くのことを学んだ三年間

バドミントン部部長 下鳥 隼大

私はこのバドミントン部で多くのことを学ぶことができました。中学校の部活動とは全く違い、練習も厳しく、初心者だった私にはとても大変でした。何度も辞めようかと考えたこともありました。しかし、最後まで続けられたのは仲間がいたからです。先輩が引退し、部長になってからも部員をまとめたり、指示を出したり、声を出すなどといった今まで経験したことがないことばかりで、とても苦労したけれど、部員のみんなが率先して動いてくれたから、何とかやり遂げることができました。顧問の先生方にも、人として大切なことを学ばせていただきました。何も分からなかった私を支え、多くのことを学ばせていただいた先生方、部員のみんなに本当に感謝しています。この三年間で学んだことをこれからの人生に生かして頑張っていきます。

## 【農業クラブ活動】

一年を振り返って

農業クラブ会長 松橋 あかね

農業クラブ会長になり一年が経ちました。一年の冬に何も分からずに農業クラブ役員になり、二年には農業クラブ副会長を務めて、今年度農業クラブ会長、新潟県連盟会長、そして北信越ブロック連盟会長を兼任し、貴重な経験をさせていただきました。

今年度は、本校が北信越ブロック連盟の事務局校として、北信越ブロック大会の運営をしました。分からないことがたくさんありましたが、新体制となってからは北信越ブロック大会の運営を意識して各種大会の運営を行ってきました。役員一人一人が主体的となり、スムーズに進めることが出来ました。

新潟県連盟会長としての活動は、春季全国代議員会、全国大会北陸大会で開催された秋季代議員会に参加しました。春季全国代議員会では、リモート開催のため直接ではありませんが、初めて全国の代議員の皆さんと顔を合わせてクイズなどで交流できました。全国大会北陸大会では直接、代議員会を通して全国の都道府県連盟の会長と対面し、名刺交換などを通して交流を行い、楽しい時間を過ごせました。最終日には、新潟県の連盟旗を持ち行進するという大役を果たすことができ、強い責任感と大きな達成感を感じました。

最初の頃は自分にこんな大役が務まるのか、前会長のようにできるか不安が多かったです

すが、定例会や各種大会の運営、毎日の仕事、行事に参加して行くうちに仲間に助けられながら自信を持ち、自分自身を成長させることができました。何も分からずに入った農業クラブでしたが、役員をした二年間で農業クラブを深く知ることができ、会長でしか感じないこと経験できないことがたくさんあり、毎日新たな経験ばかりでした。不安からのスタートでしたが今では大きな自信となりました。ここまで付いて来てくれた役員やご指導頂いた先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。これからもっと農業クラブが活発になることを願っています。一年間本当にありがとうございました。



農業鑑定競技県大会



プロジェクト発表県大会



家畜審査競技県大会



平板測量競技県大会



全国大会最優秀賞・優秀受賞者



意見発表県大会最優秀賞受賞

## 農業鑑定競技に参加して

日本学校農業クラブ連盟全国大会令和4年度北陸大会  
農業鑑定競技会 分野「農業」 最優秀賞 小澤 花音

私は今年初めて全国大会に参加しました。全国大会で入賞するには、普段の授業やまだ実習では習っていない農業機械や農業経営、農業経済のことも勉強していかなければなりません。特に農業機械は、様々な種類の作業機や工具の用途を覚えるのが難しく、農業経営と農業経済はグラフや帳簿の特徴がなかなかつかめませんでした。そんな時、先生方は私が分からないことを質問すると、すぐに丁寧に教えてくださいました。同じく全国大会に出場した友人とも、お互いに分からないところを教え合ったり、問題を出し合ったりして学習に臨みました。それは私にとって本当に心強く思えました。しかし、練習問題で高得点が取れないなど、自分の思い通りにいかなかったときは挫けそうになりました。

本番前は焦りもありましたが、その中でもコツコツと努力を重ねたことで、自分自身が成長できたと実感しています。それが自信に繋がって、本番では落ち着いて競技に集中できました。今後は、今まで支えてくれた周囲の人たちへの感謝を忘れずに、農業鑑定での学びを実習などに活かしていきたいです。